

【報酬】パブリックコメント

受付番号	意見	区分
2	<p>市議の報酬を現行通り(44万円)とのことについて</p> <p>市長・市議の報酬については、亀岡市特別職報酬等審議会条例(昭和39年条例45号)第2条で市民等から選出された委員の意見を聞き決定されることであり、市議団自らが言及することはありえないことである。企業の雇用・給与が厳しい現状や、企業誘致が進まず、歳入の増加が望めない本市では理解されない。</p> <p>特別職報酬等審議会条例を軽視し平気で自分の報酬を言及することは、議員としての謙虚さを失い自分の生活しか考えていないのでは。他市の研修費使途問題と同じである。</p> <p>人口10万人を目標にしていますが、現状9万1千人では、常勤特別職及び、議員給与をもっと減額すべきである。新聞報道では、亀岡市長報酬が府下トップになっている。宇治市は、人口が本市の倍(19万1千人)からあるにもかかわらず報酬の減額措置が取られている。</p>	<p>検討に関するご意見(審議会)</p> <p>素案(現行)に反対のご意見(減額)</p>
3	<p>議員定数を24人にすることは適正と思いますが、議員報酬の減額を要望します。政務活動費を個人に交付し又交付金額等を領収書等を提出することで使った金額を交付するという形にすることで議員報酬は減額すべきと思います。</p>	<p>素案(現行)に反対のご意見(減額)</p> <p>議会に関するご意見</p>
27	<p>議員定数について定数削減より質の向上を26人を24人に減らすとのことですが、問題は議員の数でなく、質を向上させることだと思います。議員が何人であっても、市民、とりわけ弱い立場にある人の意見を吸い上げ、市税を有効に使えるよう、まともな議論ができなければ、議会の意味がありません。議員定数を24人に削減したら、市長に追従するだけの議員が減って、議会の中身が向上するのでしょうか？むしろ、市政をチェックできる議員が削減されたら、市政・市民にとって損失です。</p> <p>議員報酬を削減し、政務活動費に</p> <p>議員の数を単純に削減することより、議会で、市政をチェックする機能を高めるために何ができるかを考えていただきたいと思います。例えば、議員報酬を議員2人分程度の割合で下げ、その分、使途の報告が必要な政務活動費にするなど。議員数を削減しても安泰な議員は、今まで通り、質向上の努力をすることは思えません。市政の問題を的確にチェックしてくれるなら、議員報酬が少々高くても価値があります。繰り返しますが、議員定数削減という単純な発想でなく、議会の質向上こそ目指していただきたいと思います。</p>	<p>素案(現行)に反対のご意見(減額)</p> <p>素案(現行)に反対のご意見(議会の資)</p>

受付番号	意見	区分
29	<p>(定数)削減に反対です。 主権在民、議会制民主主義を発展させる見地に立てば、議員定数を削減するという発想がおかしい。亀岡市は既に30名から4名も減らしているのではないですか。 全国のあちこちでセクハラ議員、女性蔑視、人権軽視とか号泣議員とか、お粗末な議員がテレビをにぎわしているから、議員への風当たりが強くて何とかしたいというはあるでしょう。 批判に応えるために「議員も身を切る」といって定数削減を主張する国会議員もいます。しかし、それは批判に応えることにはならず、すり替え以外の何物でもありません。議員の質の向上をはかる事こそ肝要でありましょう。 財政が厳しいから経費削減のために定数を減らすという発想のようですが、議員定数をへらすという事は、市民の意見・要望をへらすという事にもなる事を認識してほしいものです。財政がひっ迫しているから削減が必要だというなら行政の中身をチェックし不要不急な支出、無駄がないかを究明していただきたいものです。 議員の役割は多数の市民の代弁者であって議員個人の私的な権利、資格ではないと思います。 (報酬) 削減せよと強くは言わないが、財政削減をしなければ市民に顔向けが出来ないというのであれば報酬を下げる事は「身を切る」事になると思います。</p>	素案(現行)に反対のご意見(減額)
31	<p>民間企業では、最大効率を図る為に、ゼロベースで考える。本件はゼロとはできないので、まずは半分(人員・報酬)から考えるのが普通の考え方である。考え方が甘すぎる。</p>	検討に関するご意見
32	<p>議員定数について 最低現在の26人の定数が必要です。10万都市をめざす方向づけなら前回28人だったから増員を考えるべきだと思います。 人口が減って市税収入が減っているのに歳出削減は必要との事ですが、不要不急の事業にきびしく目を通すべきです。 過去にはオクラホマ州立大学の破綻。新火葬場建設での2ヶ所の土地購入の多大な財政支出。更には今話題のサッカースタジアムへの市財政の支出。再考すべきだと思います。 議員報酬について 現行高額な報酬とは思いません。議会には各種職業の方々、年齢の高低の方、全体の地域から選ばれる条件こうした事が満たされてこそ、亀岡市全体にわたっての市政運営が可能で、市民の生活が保障されると信じます。 議員として活動に専念される保障はすべきです。ですので、現状を下げるべきではありません。</p>	素案(現行)に賛成のご意見

受付番号	意見	区分
35	<p>1. 定数 人口減少だからと安易に続けて削減すべきではない。人口増をめざす(10万都市)方針とあわないし、歳出削減は他ですべき。定数がへることにより、人口の多い自治会からでた人しかとおらなくなっている。山間部や全市を対象とした議員が出にくくなっているのは問題。地元自治会を地盤として選出されると、どうしても地元の利害を優先せざるを得ないこともあり、全市的に大きな視野で考えることが難しくなる。若い人が出にくく、市政の関心が低くなる。前回の削減により、自治会から出馬していない議員が落選し、地元推薦が残るのは考えさせられます。いつまでも「おらが村の代表」では若い人は離れてしまう。住みたくない。自由に立候補できて投票できるためにも定数削減に反対。</p> <p>2. 報酬 現状維持。 削減するとサラリーマンからの転身ができない。政務活動費は他市に比べて少ないのでは？まじめに研修をうけたり、本を読んだりするには少ないので、増額しては？あるいは市としての資料を充実する。(関連する法律書、専門書など)</p>	素案(現行)に賛成のご意見 議会に関するご意見
37	<p>議員定数 26人を24人にすることに反対です。増員すべきです。 削減しても可能だということが書いてあるというのがわかるだけで、何故減らさなければならないのか？の理由はどこにも書かれていない。理由なき削減は納得できません。 (常任委員会委員数)必要最小が7人というだけで、十分な審議・討議を何も最少でなく、8人9人...の方がより良いのではありませんか？こちらにも削減する理由が全く書かれていません。 (ご苦勞されて作られたとは思いますが、素人の私から見ても、あまりにも不十分でお粗末であると言わざるを得ません。)</p> <p>議員報酬 2項とも報酬現行維持の理由として異論はないが、ここ(議会は、さまざまな職業、年齢、居住地域などから議員が選ばれ、多様な市民意見を市政に反映させなければならない。特に若年層の市民が...)に書かれている文章とその主旨・理念を本気でそう思っているのであれば、議員定数は逆に増やさなければならない！としか考えられませんよね。定数が減れば減るほど人口減少地域からの立候補は困難になります。お願いですから、逆に定数を増やしてください。最低でも定数現行維持を求めます。</p>	素案(現行)に賛成のご意見